

Rotary MAEBASHI WEEKLY REPORT

2018-2019 | インスピレーションになろう *Be the Inspiration*

楽しいロータリークラブを実現しよう

2019. 3. 5 (火) 第3126回 例会報告

例会日…火曜日(12:10)～群馬ロイヤルホテル

(第1回 昭和28年9月8日創立)

ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>

電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp maebashi@rid2840.jp

会 長…宮崎 瑞穂

幹 事…温井 尚久

クラブ会報委員長…江原 友樹

編 集 者…藏彦 敏之

点 鐘 宮崎会長

ロータリーソング 「奉仕の理想」

司 会 伊藤副幹事

ビジター

◎前橋西ロータリクラブ

55周年実行委員長 黒岩 千春さん

55周年広報記録副委員長 石井 國雄さん

ビジターご挨拶 黒岩千春様



お祝いの発表 望月副会長



■誕生祝

石井 繁紀、須江 一夫、本田 博己、角田 尚夫、
清水 雅弘、酒井 基博、小林 洋樹、樋口 明、
平方 宏

■結婚祝

今泉 友一、関口 知義、船越 健志、宮崎 瑞穂、
植木 威行、三原 豊章、松尾 隆志、矢端 和之、
都丸 正樹、都丸 高志

■皆勤賞

宮崎 瑞穂(満2年)、福島 英人(満20年)、
平出 昌男(満30年)、曾我 隆一(満41年)、
曾我 孝之(満42年)

退会のご挨拶 日本生命保険(相) 伊藤尚志会員



会長の時間 宮崎会長

皆さん今日は。

早3月になりました。今月のRIのテーマは水と衛生です。

本日は今月最初の例会なので例会に先立ちまして理事会が開催されました。まずその報告から始めます。3月、4月の行事予定が審議され決まりましたのでこの後皆様に配信いたします。

その他に大きな審議事項はありませんでしたが3月は



他クラブの記念例会やIM、又前橋クラブでは水戸RCの友好訪問など幾つかの行事がありその内容について確認しました。3月中旬には会長エレクト次年度幹事研修セミナーが開催されいよいよ菊川年度が動き始めるところです。

その他では28日に第3回クラブ長期戦略計画委員会が開催され、12名の委員が集まりました。これまで行ってきた会員満足度調査の分析を行い、課題を話し合うとともに、RIで掲げられているロータリークラブの中核的価値観すなわち親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップについて本田バスターガバナーに教えていただいたり、いろいろ議論したりしました。以上会長報告です。

続いて会長の時間です。今月は「病院の言葉は何故わかりにくいのか」ということについて考えてみたいと思います。様々な業界では各々専門用語などがあり、一般の方にはわかりにくいことがあります。どの分野の言葉がわかりにくいかの調査でのトップ3はまずコンピューター、次に政治経済、それに次いで医療、福祉分野が上げられています。どの分野のわかりにくい言葉を言い換えてほしいかの調査では医療・介護・福祉分野が上位となったそうです。それだけこの分野は市民と密接に関わっており、人によっては切実なこともあるからと考えられます。

最近の医療では、医療者が十分な説明を行い、それを理解、納得した上で患者さん自身が自らにふさわしい医療を選択するという流れになっています。これはインフォームドコンセントと言いますが、医療者はこの説明がどの程度患者さんに伝わっているのか、不安に思っています。伝えたいつもりが理解していなかったでは後でトラブルになりかねず医療安全上のリスクになるからです。

医療で使われる言葉がわかりにくい理由の一つは明治時代に西洋医学がどっと入ってきた時の翻訳があります。この時に多くの言葉が漢字に翻訳されました。例としては「予後」や「寛解」という言葉などがあります。予後は医療後の見通しという意味で、生命予後とか機能予後などよく使われます。寛解は病気が完全に治癒してはいないけれど症状が一時的あるいは永続的に軽くなるか消失したことを意味して、がんや白血病などで良く用いられます。池江璃花子さんの病気の報道では時々この言葉がマスコミに出ています。

もう一つの理由は医学の進歩のスピードが速く、英語などから新たな言葉がカタカナ語として続々と入ってきます。その点から一般の人にとっては医療の言葉は最も難しいのかもしれない。

個人的には他人に対する配慮が十分でない医師が結構いることも多いのかなと思います。例えば医療では略語が沢山使われますが診療科によって意味が違ふことがあります。医師でも科が違えば分からないことも多々あるのでまして相手が一般の方であれば、相手の理解度を見ながら説

明するのは基本ですがこれが出来ていない医師も少なくありません。

言葉が伝わらない原因を研究した専門家の分類では3つに分類できると言うことです。

一つは言葉が知られていない時で例としてはQOL、ターミナルケア、MRSA、耐性などの言葉があります。QOLはクオリティーオブライフの略で生活の質を意味しています。ターミナルケアは人生の終末期の治療や介護のこと、MRSAはメチシリン耐性の黄色ブドウ球菌のことで、これは抗生物質が効きにくく多くの市中でも多くの人が保菌しており院内感染で問題になる菌のことです。

もう一つは、言葉は知られているが意味が理解されていないもの、または別の言葉と混同されているものです。そのうち意味が知られていないものとしてはショックやステロイド、ウイルス、ガイドラインなどがあります。同じ理解不足で他の意味に混同されている言葉としては、貧血やショック、川崎病、合併症、コンプライアンス、対症療法、化学療法といった言葉です。一つ一つ説明すると貧血は血液の赤血球や、鉄分が少ないことを表すのですが、一般的にはよく血圧の低下による脳血流の低下で倒れたりすることと誤解されています。ショックについては、急な刺激を受けることとか、吃驚することと誤解している人が約半数もいますが、一般的にはそう使われますが、医学的には急激な末梢血液循環のことで急な血圧低下や、意識障害などが来る状態のことです。川崎病は川崎市周辺で発生した公害病と誤解している人が3人に一人もいます。もちろんこれは発見者川崎富作先生の名前から名付けられたものです。合併症と言う言葉も偶然に起こる症状と誤解している人がいますが、そうでは無く一つの病気に引き続いて起こってくる病気のことを言います。少しややこしいのは、検査や治療の後に起こる病気のこと合併症と言いますが、これは医療事故などを連想させる言葉として誤解している人も多いと思います。一般的には合併は2つのものが一つになることに使われますが、医療ではそうではありません。その他コンプライアンスは一般的には法令遵守のような意味ですが、医療では薬学では医師の指示通りに飲むことをコンプライアンスが良いと言います。又治療で医師のお任せの時にコンプライアンスと言いますが、今の流れではありません。対症療法は対処療法と誤解している人がいますが、これは原因に対する治療では無く、表面的な症状例えば発熱や痛みなどに対してこれを抑える治療のことです。化学療法という言葉はいわゆるサイエンスの科学では無くバケガクの化学で、感染症に対する抗菌剤による治療と、がんに対して手術や放射線では無い抗がん剤による治療のことを言います。

三つ目は患者さんに理解を妨げる心理的負担がある言葉です。その例としては腫瘍という言葉などです。私の専門では「てんかん」などもこれに入るでしょう。てんかんも随分誤解されていて、病名を告げるには非常に躊躇します。

このような分かりにくい言葉に対しては医療提供側で気を付けるようにしています。分かりやすくするためになるべく専門用語は使わないで日常的な用語を用いたり、誤解されたりすることの多い言葉は内容をはっきりと説明するように気をつけるなどを勧めています。心理的に負担となる言葉に対してはこれを軽くする言葉遣いに気をつけるなどです。亦説明をわかりやすくするためには図示することなどが有用なことが多いと言えます。

患者さん側にも気をつけていただきたいのはまず分かった振りをしないことです。忙しい医師を相手にしつこく訊くのは気の毒と言うことで安易に頷かないことが大事です。うなずいていたのでびっくり分かっていただいていると思ったら殆ど分かっていなかったということも時々あります。そして疑問があったらそのときに訊くこと

が大事です。忙しいとなかなか質問もしにくいと思いますのでなるべく医師の時間があるときに余裕を持って聞けるように出来れば良いと思いますし、自分で自信がなかったら家族など誰かと一緒に訊くことが重要でしょう。あるいは説明を受けた後わかりにくかったら、最近はなるべく説明には看護師を立ち合わせることが増えていまして同席した看護師に遠慮なく訊いた方が良いです。曖昧にしたままでは、特に治療が上手くいかなかった時などには大きな不満が残ります。説明するときはご家族の勤務の都合などで時々方々や休日を指定する患者さんが時々おられるのですが、通常の時間内にお話ししたいと思います。働き方改革を控え緊急以外は時間外の説明を受け付けられない病院も増えていきます。

いずれにせよ、医療の安心・安全は患者さんと医療者との間で情報が正しく共有されて、互いの信頼が形成されることによって成り立つものなので、意思の疎通に充分気をつけたいと思います。

幹事報告 温井幹事

1、本日例会終了後、9階厩橋にて前橋国際奨学生の書類審査を実施します。委員の方は出席をお願いします。

2、次回、3月12日の例会は外部卓話です。講師は自衛隊群馬地方協力本部長の太塚英司様です。会場は群馬銀行本店例会会場です。また、例会終了後は、水戸RC友好訪問となります。参加予定の方はロイヤルチェスター前橋を13:40にバスが出発しますのでよろしくお願い致します。



副幹事報告 伊藤副幹事

安中RC、藤岡北RC、富岡RC、富岡中央RC、太田RC

出席報告 廣田会員

会員数：122名

出席者 86名

欠席者 36名

本日出席率：72.88%

前々回訂正：71.30%



ニコニコBOX報告 関田会員

■前橋西RC 黒岩様、石井様…
当クラブの55周年のご案内にきました。よろしくお願い致します。

■関田 文夫…BOXにチラシを

入れさせて頂きましたが、今週末に「住まいの参観日」という、住宅の見学会を行います。建築は今月末までが消費税8%の適用となりますので、ご興味有る方は是非お立ち寄り下さい。

■紺 正行…4月から群馬弁護士会の会長に就任することになりました。よろしくお願い致します。また結婚記念日に美しいお花をお送りいただきありがとうございました。

■平出 昌男…30年の皆勤賞をいただきました。会員の皆様の長きに亘るご厚誼、お力添えがあったからこそであります。心からの感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

ロータリーの友報告 星崎会員



※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます